

311 東日本大震災復興支援 チャリティーコンサート vol.12



TSUNAMI ヴァイオリン
魂柱(こんちゅう)が、枯れた一本松で作られている

奇跡の一本松(岩手県陸前高田市)

朗読&歌 ～紡ぎ合う言霊との対話～

出演:市毛良枝(俳優)

上島 緑(メゾソプラノ)

大蔭あや(ピアノ)

2023年3月11日(土) 3,000円(全席自由)

午後2時開演(午後1時00分開場)

蕨市立文化ホールくるる(JR蕨駅西口 徒歩4分)

※チャリティー収益は、岩手・宮城・福島3県の子ども基金に送ります

取材ビデオ放映

午後1時20分より
昨年8月岩手県巡礼
の旅に出向きました
その取材ビデオです

お願い:新型コロナウイルスの感染拡大防止のため 不織布マスク着用をお願いいたします

主催:311支援チャリティーコンサート実行委員会 問い合わせ 070-6645-0501

共催:蕨市立文化ホールくるる 048-446-8311 後援:季節に唄う会

朗読&歌～紡ぎ合う言霊との対話～

プログラム

朗読:市毛良枝

かぜのでんわ(いもとようこ作) 他

歌:日本の歌より「花」

オペラ「カルメン」より

我が母の教え給えし歌 他

市毛 良枝(俳優)



俳優。文学座附属演劇研究所、俳優小劇場養成所を経て、1971年テレビドラマ「冬の華」でデビュー。以後、テレビ、映画、舞台と幅広く活躍。現在は、執筆活動や講演も行っている。40歳から始めた登山が趣味であり、1993年にはキリマンジャロ、その後、ヒマラヤの山々にも登っている。環境問題にも関心を持ち、1998年には環境省の環境カウンセラーに登録された。その他、特定非営利活動法人日本トレッキング協会の理事を務める。近年の出演作に、ドラマ「越路吹雪物語」「未来への10カウント」「無用庵隠居修行」シリーズ、「駐在刑事」シリーズ、映画「神様のカルテ2」「望み」「ラーゲリより愛を込めて」舞台「百日紅、午後四時」など。著書に「山なんて嫌いだった」(山と溪谷社)などがある。

現在 NTV 系 ZIP!朝ドラマ「パパとなっちゃんのお弁当」に出演中。

上島 緑(メゾ・ソプラノ)



松本深志高校卒業。東京藝術大学音楽学部声楽科を経て同大学院修士課程修了。卒業時に同声会賞を受賞。イタリア・スポレート実験歌劇場研修所(バロック歌い育成)、ファビオ・ルイージ氏が音楽監督を務めるヴァッレ・ディートリア音楽祭アカデミア修了。グアルディアグレーレ音楽祭でのパーセル「デイドとエネアス」デイド役でデビューし、ユトレヒト古楽音楽祭にソリストとして出演するなど活躍の幅を広げている。イタリアサンコロンバーノ国際コンクール特別賞受賞。令和2年度文化庁新進芸術家海外派遣員、2022年ロームミュージックファンデーション奨学生。現在クレモナモンテヴェルディ音楽院バロック科に在籍し、ヴェネツィアではジョルジョ・チーニ財団においてヴィヴァルディの研究を続ける。

2022年ミラノからイタリアとフランスの国境に位置するアルプスモンブランの麓に移住。

大蔭 あや(ピアノ)



長野県松本市出身。松本県ヶ丘高校卒業後、18歳にて渡独。以来、ドイツにて研鑽を積む。

2011年、ドイツ国立ヴュルツブルク音楽大学にてDiplom Musikerの称号を取得し卒業。2014年、ドイツのKoehler-Osbahr FoerderコンクールにてKoehler-Osbahr Foerder賞を受賞。同年に日本に完全帰国。

2016年より、曲目解説にも重きを置いた、短編演奏会というコンサートシリーズを定期的に行っている。松本市を中心に活動中。

311支援チャリティーコンサート実行委員会 統括:森田明子

2011年3月11日に発生した東日本大震災の復興を願って、同年4月23日チャリティーコンサートを開催。以来、今日に至るまで、岩手・宮城・福島三県の子ども基金に義援金を送り続けている。2021年4月に宮城県を、2022年8月には岩手県を訪問。10年を経ても尚、止まったままの時間に向き合う人々のあることを知る旅となった。

蕨市立文化ホールくるる案内

蕨駅西口エレベーターを降りる。

工事中の白い塀に沿って歩きロータリーの切れたところで左折しそのまま白い塀に沿って歩く。前方にタワーマンションが見えてきますがその足音に **KURURU**(くるる)はあります。工事中のためわかりにくいですが徒歩4分くらいです。